

令和2年3月5日

国立大学附属学校保護者各位

全国国立大学附属学校PTA連合会
会長 神余 智夫

新型コロナウイルス感染症対策のための 学校の臨時休業中における子どもの過ごし方について

このたび、文部科学省から、令和2年3月4日付け事務連絡により、臨時休業中の児童生徒の外出については、軽い風邪症状でも外出を控えること、風通しの悪い空間で人と人が至近距離で会話する場所等へできるだけ行かないことなどを指導するよう、都道府県教育委員会等に対して対応の依頼があり、当会に対しては、今回の一斉臨時休業中の子どもたちに対するご家庭での適切な指導や、地域における子どもたちの見守り等について、貴管下の団体や会員である保護者の方々等に対し、ご協力を呼び掛けていたいただきたい旨の依頼がありました。

全附P連としては、学校と保護者の皆様にできるだけ広く周知し、子どもたちが人の集まる場所等への外出を避け、基本的に自宅で過ごすよう、ご対応をお願いしたいと思っております。本感染症対策には、学校・家庭・地域一体となって子どもたちを見守っていくことが重要であり、全附P連としても文部科学省と連携して随時情報を提供したいと考えております。

保護者の皆様におかれましては、子どもたちが今回の臨時休業の趣旨を理解し、繰り返しになりますが、軽い風邪症状でも外出を控えること、風通しの悪い空間で人と人が至近距離で会話する場所等へできるだけ行かないことなどに十分留意した上で、休業期間中は健康・安全に生活できるよう、家庭内での子どもたちとの話し合いや、学校や地域と連携した見守りなどにも積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、文部科学省や厚生労働省のホームページに最新の情報が随時更新されています。様々な情報がありますが正確な情報をとらえて冷静な判断をお願いいたします。